

しいの実ぐみ
たんぽぽぐみ
みずぐみ

クラスだより

2023.12.27 四町まおね隣保園



朝晩の寒さも日に日に増して吹き抜ける風も冷たく、冬らしい季節を感じています。子どもたちの寒さに負けず元気いっぱい遊ぶ姿に、たくさんパワーを感じます。
来年も引き続き、子どもたちの笑顔がたくみ見れるような保育を行ってみたいと思います。
引き続きよろしくお願い致します。



おねがい

室内では、身体を動かしやすいように半袖・半ズボンで過ごしています。(午睡時も)
戸外では寒いので、長袖・長ズボン・トレーナーを着ます。
着替えの箱に長袖・長ズボン・トレーナーを入れておいてください。
またジャンパーですべ、フードがなく分厚すぎない動きやすいものをお願いします。

しいの実ぐみ

♡お友だちと♡先生と♡

あ、という間に12月です。

ハイハイのスピードが速くなったり、つかまり立ち→伝い歩き→独りで立つ→少しずつ歩けるようになるなど。日々成長が著しい子どもたち。その成長のつづきを近くで見守ることができ、改めて喜びを感じています。寒さを感じる毎日ですが、天気の良い日にはお散歩に行っています。乳児クラスや幼児クラスとの交流も行い、笑顔と元気がいっぱいの子もたちでした。

それぞれのペースでいいもの探しをしたり、保育園を一番小さいクラスなので、お兄さんお姉さんたちや優しく声をかけてくれたり、手を繋ぎ一緒に歩いてくれたりとほほ笑ましい場面をたくさん見所しました。他クラスのお友だちや保育者と関わる中で、少しずつ簡単な言葉を真似してみたり、追いかけるなどをして一緒に遊ぶ楽しさを感じながら関わるようになってきています。自分の気持ちを表情やしぐさで伝えている子どもたち。しっかり受け止め、信頼関係を大切に、一人ひとり安心して過ごせるよう、気持ちに寄り添い、こまめな成長を楽しく見守ってきたいと思います。

☆たくさん食べて遊んで眠って大きくなあれ☆

お友達や保育者の顔を見てにこやかに笑顔を見せています。今月でほとんどの子どもが1歳を迎え、離乳食から乳児食になりました。給食の時間が近づく、保育者が準備を始めると「まだかな〜」「早く食べたいよー」と言わんばかりに涙が出たり、準備する姿を待ち遠しく見つめています。意欲的に自分で手掴みで食べたり、お茶やお汁のジョップや食器も持ちます。新しい子どもには、様子をしながら手を添え、介助しています。食べた後はぐすりお昼寝タイム。日々、おやつを食べるとご機嫌になります。

年明けにまた元気な子ども達と会えるのを楽しみにしています。

〇今年も1年ありがとうございました〇

たんぽぽぐみ

★クリスマスおめでとう★

12月に入り、園内の色々なところにあるクリスマスの飾りを見て「あぁ」と指をさし目をキラキラさせる子どもたちです。イエス様が

- ★ お生まれになった日というところは、まだ難しいですが、
- ★ クリスマスの飾りや、幼児クラスの 燭火のしぼり、
- ★ 聖誕劇を見に行ったり、クリスマスの制作をしたりすることを通して、「クリスマスおめでとう」の気持ちに少しでも触れられればと思います。クリスマス制作ではリースを作りました。紙皿か段ボール紙か
- ★ 好きな方を選び、黄色・白色・緑色を使ってタンポで自由に色をつけていきます。色の混ざりに驚く表情であったり、絵の具が手について最初は気にしますが、スタンプする感触を楽しんでいたり。順番に1〜2人ずつ進めたので、早くやりたくてまだか まだかと待つ子どももいます。散歩先の、だるま寺や園庭で拾った落ち葉、どんぐりや木の枝などの自然物もつけてそれぞれ個性豊かなリースが完成しました。

★お友だちと★

じも身体も少しずつ大きくなってきて、毎日見ているとなかなか気が付かないけれど、ふとした時に成長を感じることも増えてきたのではないうでしょうか。園でも、生活の流れが定着してきたり、自分で衣服の着脱ができるようになってきたり、タイミングが合えばトイレで排泄できたりと目に見えての成長も感じられます。1日の音分もまた成長を感じることも沢山あります。自分の世界から周りの友だちへ関心に向いて、一緒に遊ぶことも楽しむ姿も多く見られるようになってきました。その分、相手の思いが分かりかけてきたり、自分の思いもよりはっきり出そうとします。まだ自分の思いを言葉で十分に表現することが難しく、嘔吐や泣いたりする場面も増えてくる年齢です。おもちゃの取り合いや順番で押し合い、叩き合いによる場面も見られます。でも相手に伝えたい、関わりたい、思いがしっかりと芽生えている証状でもあります。もちろん、相手が痛い思いをしていることに変わりはないので注意することも大切ですが、ただその行動だけを叱るのではなく、お互いの気持ちに寄り添いながら、遊びの中で気持ちがかみ合うよう仲良くしていきたいと思っています。



みずぐみ〜クリスマス制作したよ〜

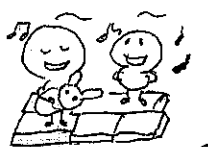


今年はオーナメントを作りました。まず好きな色の折り紙や画用紙を選んでちぎりました。お指先でちぎるのが難しい子どももいて紙を引っぱるようになってしまっていたので、今年も新聞紙やビニール紙、沢山お指先を使ってちぎることを楽しみたいと思います。ちぎった紙を〇〇のどちらかのダンボールのりで貼り付けた。人差し指でチョンチョンとつける話をしながら、指全部にのりをつけたり、ちぎった紙をそのままのりにつけていたり初めての経験に少し戸惑っていましたが、自由に貼られて満足そうな子どもたちでした。ダンボールの木の枝、突っ立てはボンドでつけて飾りました。ボンドのつけ方を子どもたちに説明する時に、ボンド出したダンボールにダンボールをこうやってつけるよと見せると、保育者が見本でした通りにボンドを出したダンボールにつけていて、ちがうよちがうよーとばかりでしたが、一度作品につけることができると、そうか!!と分かるようで自由につける子どもたちでした。ひも通しも好きな形の台紙、毛糸を選び、真剣に穴に通し、ぐっと集中して色くらしい毛糸を変えて楽しむ子どももいれば、2色で「もう充分!!」と満足する子どももいて、それぞれ無理なく「やりたい!!」の気持ちを大切に取組むことができて、かわいい作品になりました☆

☆憧れのお兄さん・お姉さん☆

〜クリスマスごっこを見たよ〜

そら組、たいよう組のクリスマスごっこを1度だけ見に行きました。聖誕劇で歌う歌を、普段から少し歌っていたということもあり、そしてとても素敵な衣装を着て、こを楽しんでいるお兄さん・お姉さんの姿を見てぐーっと吸い込まれるように見入る子どもたちでした。みずぐみに戻ると早速自分たちで台を作り、ぬいぐるみを布を巻いて抱っこしながら歌う子どもたちの姿がありました。こういった憧れの気持ちには子どもたちが前進する力になるので、これからも大セリにしていきたいと思っています。



今年も1年ありがとうございました☆来年も元気に会えることを楽しみにしています!! 良いお年をお迎え下さい... ☺